



だい

かい

はなし きゅうしょく

第2回 お話給食

れいわがんねん がいつか か
令和元年 11月5日 (火)

「14ひきのかぼちゃ」



いわむら かずお

<作品紹介>

ある日、かぼちゃの種を手にしたおじいさんを困らせて、おとうさんが「種まきしよう」と提案。みんなで土を耕して、かぼちゃの畑を作ることになりました。

芽が出てからというもの、子供たちはかぼちゃのお世話に大忙し。そして、季節は過ぎ、いよいよ収穫の秋を迎えます。

かぼちゃコロッケ



<図書館一口メモ>

著者・いわむらかずおさんは、栃木県にとてもゆかりのある方です。東京に生まれ、36歳の時に栃木県益子町に移り住みました。1998年には「いわむらかずお絵本の丘美術館」を開館。現在も創作活動を続けています。



